

今年4月から委託業務を拡大/ 環境クリーンセンターの業務は、 さまざまなスタッフが担っています



☎環境クリーンセンター ☎729・4280 ☎728・3156

市では、環境クリーンセンターの業務について、これまで焼却炉の運転管理を担当してきた「荏原環境プラント株式会社」に、今年4月から新たに受付業務などを委託しています*。また、ごみの分別や清掃業務などは「障害者事業団」に委託し、いずれも重要な役割を担ってもらっています。

毎日の業務に取り組むスタッフの中には、障害（身体・知的・精神障害など）のあるかたも多くなります。今回は、障害のあるスタッフへのインタビューを通して、同センターの業務や職場環境について紹介します。

※この業務委託に伴い、4月から月曜日もごみの持ち込みが可能になりました。

荏原環境プラント株式会社 障害者事業団 箕面市 が一丸となって業務に取り組んでいます。

各スタッフのうち、今回は障害のあるかた5人にスポットを当てて、話を聞きました。

業務内容 スプレー缶処理・大型ごみ解体

始めは不安でしたが、みんな笑顔でコミュニケーションがとりやすく、働きやすい環境です。今の仕事をしっかりと覚えて、もっと早く仕事ができるように頑張りたいです。



2人とも、どんなことも意欲的に取り組んでくれています！

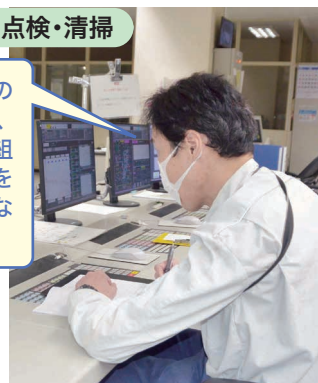
市職員
徳山 秀明

勤続3カ月・障害者事業団所属

- 竹中 勉さん(写真右)
- 三枝 真理さん(写真左)

業務内容 焼却施設の設備点検・清掃

手順通りだけでなく、効率化のために班長と話し合うなどして、責任と自信を持って業務に取り組んでいます。市民のかたの生活を間接的に支えることがやりがいなので、これからも頑張ります。



責任感は一倍感！
熱いハートの持ち主です

荏原環境プラント
朝日 修治さん

勤続4年・荏原環境プラント所属

- 福井 利廣さん

業務内容 施設全般の清掃

掃除をしてきれいになるのはとても気持ちが良いです。ここで働き始めてから自立した生活を送れるようになりました。これからも日常生活を充実させながら、仕事を頑張りたいです。



トイレなどを毎日丁寧に清掃してくれるので、気持ちよく利用できます

障害者事業団
野村 達也さん

勤続30年・障害者事業団所属

- 正木 充子さん

業務内容 かん・びん選別

中身が残っているびんやかんは臭いがきつく大変ですが、30年間、頑張って働いています。趣味は旅行で海外にも一人で行きました！お金を貯めて、定年後は自分の時間を思いっきり楽しみたいです。



とても気さくで、話し好きのムードメーカーです！

市職員
植村 貴

勤続30年・障害者事業団所属

- 松内 秋弘さん

ワンポイント!

障害のあるかたの職域拡大に向けて

障害者事業団が主体となり、障害のあるかたを対象にした職場実習（ペットボトル減容作業）を週3回実施しています。同事業団では、市内の障害者事業所と連携し、さらなる職域拡大に向けたしくみづくりを検討しています。



～市民のみなさんへのお願い～

●ごみの分け方・出し方のルールを守ってください

使い捨てのカミソリやライターを燃えるごみと一緒に出すなど、ごみの分け方・出し方のルールが守れていないと、作業員のけが、収集車の火災事故などにつながります。詳しくは市ホームページ（QRコード）に掲載しているので、ルールを守っていただくようお願いします。



●ごみの持ち込みは、事前予約をお願いします

家庭ごみの持ち込みは予約が必要です。無料のスマホアプリ「箕面くらしナビ」から簡単に予約できます。ごみの持ち込み方法などについて、詳しくは市ホームページ（QRコード）をご覧ください。

